

会 議 録

会 議 名	第 2 5 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 2 0 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 2 年 3 月 3 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員、川原美紀委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、高橋義教、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 公民館運営審議会（2 月 1 2 日開催）の報告 2 三者合同研修会について 3 新型コロナウイルス感染症対策について 4 各講座の報告・計画 〔報告〕成人学校「編んで脳トレ！布ぞうり講座」、成人学校「防災クッキング…“ポリパン”～誰でも簡単！ポリ袋でパン作り」 〔計画〕、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」、令和 2 年度第 3 7 回貫井南センターまつり、令和 2 年度高齢者学級「けやき学級」、令和 2 年度成人学校「書に親しむ」、令和 2 年度成人学校「書に親しむ」、成人学校「江戸野菜に親しもう」 5 その他 なし 次回の日程 令和 2 年 4 月 7 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会（2月12日開催）の報告

（1）報告事項

ア 都公連委員部会運営委員会について

2月1日実施の第56回東京都公民館研究大会について、全大会参加者237人、公民館運営審議会が担当した第4課題別集会（東京学芸大学准教授「公民館講座受講後の活動の継続と発展」助言者・倉持伸江（東京学芸大学准教授））は全体で78人（うち小金井市は12人）であった。

イ 公民館事業の報告について

貫井南分館から提出なし。高齢者学級の応募数が定員を超えた時の対応について、抽選となるが新しい応募者を優先することの確認を行った。今後さらに増えた時の対応を検討してもらいたいとの提案があった。

（2）協議事項

ア 小金井市公民館中長期計画について

緑センターの業務委託について菅沼委員から資料説明された中で、問題点として、宿泊の利用率が低いことから利用の年齢緩和、宿泊施設を利用した企画、PR不足の提起を踏まえ、これらを公運審の総意とし、宿泊施設の年齢制限の改正、宿泊機能のPR、隣接する浴恩館講演、文化財センターとの連携した事業の整備を検討し、令和4年目途で委託に向け準備を行う。貫井南センターについては、令和5年度を目途に児童館所管の児童青少年課との協議を進め、連携効果が得られるような委託を検討する。公民館利用料の有料化については、菅沼委員作成資料を各委員が読み、新福祉会館多目的室利用との整合性を鑑みながら、4月に審議を行う。

（3）審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」を提出。質疑なし。

（4）その他

・三者合同研修会について

貫井南分館担当の松本から報告を行った。

次回の会議日程 4月12日（水）午前10時～ 第二庁舎801会議室

2 三者合同研修会について

令和2年2月4日（火）午後2時15分から4時15分にかけて貫井南分館が担当し実施した。テーマは「若い世代を公民館へ呼び込むために…」とし、助言者に倉持伸江さん（東京学芸大学准教授）を迎え、六つのグループで討議を行い、各グループに「講座」、「連携・協働」、「場づくり」、「運営」、「チーム公民館」

のジャンルについて、課題共有とアイデア出しを行った。倉持先生からは、「今回出た今すぐにでもできそうなアイデアは公民館を良くするための具体的なものであった。それぞれの立場でどれか一つでも引き受けてほしい。持ち帰っていただき、検討していただければと思う。また、こういう研修会に大学生を入れてみては？」との意見をいただいた。

3 新型コロナウイルス感染症対策について

公民館としては、休館はせず部屋の利用は可能とする。但し、各サークルへは利用自粛及び利用の際の注意事項を記載した書面を郵送することとなった。

4 各講座の報告と計画

【報 告】

○成人学校「編んで脳トレ！布ぞうり講座」

2月19日（水）午前10時から正午に実施。結果的に定員8人のところ40人位の応募と問い合わせがあった。生地の手配から編めるように細く整える事前準備が大変であった。当日2時間で片足でき上る方がほとんどであった。部屋は延長できるように確保していたため、続けて作成する方もいた。

○成人学校「防災クッキング…“ポリパン”～誰でも簡単！ポリ袋でパン作り」

2月7日（金）午前10時から正午に実施予定。定員は20人。キャンセル待ち2人。材料費がかかる講座のため前日に参加の確認をする。中々、講師との連絡がつかず、公民館で用意するものが定まらないことと先方に道具を取りに伺う日程が定まらない状態である。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

3月2日（月）に予定していた閉講式は、新型コロナウイルス感染予防のため中止となった。

【計 画】

○楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」

3月15日（日）実施予定であったが、新型コロナウイルス感染予防のため、中止となった。演奏は東京学芸大学学生でこのコンサートへ向けての経費がかかっていて、早い時期の来年度実施の方向で調整する。

○令和2年度 第37回貫井南センターまつり

2月18日（火）午後1時30分から学習室A Bで第1回目の準備会を開催、全体会としてまつりの役員名、参加費、まつりの構成についての確認を行った後に、分科会（ステージ発表部門、展示部門）での協議を行った。今回、新しい試みとして、南中学校吹奏楽部の演奏を16日（土）に実施予定。公民館イベントはタイトルを「青空サイエンス」とし、園庭で山崎詩郎さん（東京工業

大学助教)による実施となる予定。

○令和2年度 高齢者学級「けやき学級」

歩行困難者への対応について、担当者レベルの協議結果、各分館の判断とすることとなった。カリキュラムについては2月5日(水)に準備会を実施のうえ決定した。市報4月15日号で募集、4月20日締め切りとなる。応募多数の場合は4月23日に抽選を行う。

○令和2年度 成人学校「書に親しむ」

今年度に引き続きの実施となる。日程は全6回5月12日・26日、6月9日・23日・30日、7月14日のいずれも火曜日の午前10時から正午の実施となる予定。漢字コース5人、かなコース5人の定員10人となる。市報4月15号で募集する。

○令和2年度(仮称)「植物観察」

5月から6月の開催で講師と調整する。全2回とし、スライド映写による座学ではお茶として飲める野草や食べることが可能な野草の学習、野外学習ではそれらの野草の観察を検討、打ち合わせ日程含め講師と調整を行う。

○令和2年度 成人学校「江戸野菜に親しもう」

来年度の開催は最後となり、開催は12月までとなる。1月から3月は緑分館主催の農園講座とし実施で引継ぎ期間となる。

5 その他 なし

次回の日程 令和2年4月7日(火) 午前9時30分～ 学習室C